



ある漫画家 VS 萌え死ぬ同人誌たち。

MY SWEET BOOTLEG

MU bootleg vol.1

ハセガワアユム

登場人物

- 室田 剛 (25) . . . 若く硬派な漫画家。自分の漫画には思想があると信じる。
- 高橋たかひろ (35) . . . 低迷する喫茶店のマスター。ふにゃふにゃ。
- 佐々木ミカエル (26) . . . 通称「ミカ嬢」、オタク女子。B同人誌を執筆。
- 尾山陽子 (31) . . . 通称「おやまん」、オタク女子。ミカとコンピを組んでいる。
- 佐々木結花 (21) . . . 大学生活を全うするリア充のギャル。ミカの妹。可愛い。

○STORY

主役は硬派な作風を手掛ける漫画家。自分が真面目に描いている漫画のキャラを、オタクの子たちが勝手に同性愛に変更した同人誌を売っているのを発見して発狂寸前となる。そのファンを直々に呼び出し説教を開始するが、だんだんと、そのブートレグな同人誌の魅力に引き込まれてしまいそうになり……。小さなカフェで本物と偽物（ブートレグ）を巡る戦いが始まる。誰より必死な必死な会話劇。△上演時間・80分▽

○登場人物

室田 剛（25）・・・若く硬派な漫画家。自分の漫画には思想があると信じる。
高橋たかひろ（35）・・・低迷する喫茶店のマスター。ふにゃふにゃ。
佐々木ミカエル（26）・・・通称「ミカ嬢」、オタク女子。B「同人誌を執筆」。
尾山陽子（31）・・・通称「おやまん」、オタク女子。ミカとコンビを組んでいる。
佐々木結花（21）・・・大学生生活を全うするリア充のギャル。ミカの妹。可愛い。

○シーン1

舞台は、ふたつの小さなテーブルがある。

室田、ひとつのテーブルにノートを広げて座る。

高橋、がに股、ダブルピースで壁際に佇む。

明かりがつくと、室田のデッサンが始まる。

真剣な顔の室田。

高橋がゆるんだ気がしたのでおしぼりを投げつける。

高橋
ひいっ！

数回、それを繰り返す。

室田、慌ててデッサンに戻る。

室田　　いっ！その顔いっすね。恐怖におののいてる感じと、困惑が混じってる。タカさん、いい表情です。

高橋　　ほんとに？

高橋、笑顔になるので、またおしぼりをぶつける。

室田　　違う！笑っちゃダメだ！

高橋　　ひっいいい！

室田　　よし、いいぞお。

黙々と書く室田。

高橋　　これなんのキャラなんだっけ？

室田　　悪者っすね。

高橋　　人間？

室田 人間ですわね

高橋 そっか・・・

室田 年貢をつかつてるくせに、存在しなかった奴隷の銅像を立てて、反体制的な記念館をつくり悦に入ってる極悪人です。その記念館の前で記念撮影でピースサインをしているところ、太郎丸の刀でまっぴたつに切られるシーンですわね。

高橋 そっか・・・

間。足が痺れて来る。

高橋 がに股いる？

室田 いますわね、切られてるんで。

高橋 そっか・・・

室田 (書きながら台詞も小さくつぶやいてる)

高橋 ね、お客さん来たら、いったんやめてもいい？

室田 もちろんですよ。すみません、こんなこと手伝ってもらって

高橋 いいのいいの、全然暇だったから

室田 タカさん、なんかアーティストイックなんですよわねえ。つい書きたくなるっていうか、

高橋 『萌え』ってやつ？

室田 (意外そうに) タカさん、『萌え』知ってるんすか？

高橋 おおよ、もうオタクのひとたちだけじゃなくて、一般用語っしょ。

室田 俺、いまだに嫌いなんですよね。あの響き。

高橋 最近はいった、うちのバイトの子がさ、『もえー、もえー』って、うるさいから。家が燃えてるのかと思って。

室田 ああ(納得)

高橋 『健二、もえー』って人燃えてるのかと思ってさ。

室田 ああ、

高橋 しかも笑顔。怖いって(笑い出す)

おしぼりを投げつける室田。

高橋 (よけて) まだ、書いてたのツ?!!

室田 あ、すみません。つい。

高橋 え〜

足ががくがくする高橋。

高橋 (ストレッチをはじめ) ごめん、ちょっと休むね。

室田 (根底では憎んでる匂いを出し) オタクいるんすか？

高橋 え、

室田 バイトにオタク、何匹いるんすか？

高橋 匹？

室田 あ、すみません。つい。

高橋 (驚きつつ) ひとりいるよ。

室田 そっすか・・・

高橋 夜勤だから。室田くんとは会わないね、サイクル的に。

室田 夜は、ずっと仕事場いるんで。

高橋 でしょ。

室田 なら、いいんすけど。せっかく、この店気に入ってるんで、これなくなったらヤダなって。

高橋 え、オタク嫌いななの？

室田 …… (頷く)

高橋 オタクって、室田くんの漫画買ってるひとたちでしょ？ そういうひとたちを、

室田 違います。自分の漫画のファン層は、オタク、あんまりいません。

高橋 そうなの、

室田 雑誌のアンケートで、好きな漫画を3つ挙げる項目があるんですけど、オタクっぽい漫画と、被ってないです。

高橋 へーそんなのあるんだ、

室田 硬派なんで。俺の漫画。

高橋 時代ものだしね、

室田 そこらへんのオタクが捉えてる「漫画」と俺の「漫画」は、もう別ジャンルなんです。

高橋 そうなんだ、

室田 タカさん、俺の漫画読んでますよね。

高橋 もちろん、店で全巻揃えてるじゃない（指差して）

ノートを掴み立ち上がる室田。

室田 俺の漫画には思想があるんです！！ わかりますか？！ こういう、こういう、醜い悪人を脳天からぶったぎるようなね！！

高橋 それ、俺ね！

室田 オタク萌えするような、ただのエロとかバトルとか、そういう中身からっぽのようなもんじゃな
いんすよ!!!

高橋 わかった、わかったつよお!

室田 特に同人誌とか書いてるようなオタクに媚びてるような漫画家は最悪です。自分の作品にある隙
にわざと入らせている。

高橋 なに、同人誌って?

室田 ひとの漫画のキャラクターを勝手につかって、自分の漫画を書く、いわゆる二次創作です。

高橋 すごいじゃん! サンプリングってやつ?

室田 そんなカッコいいもんじゃないでよ、主にエロです。

高橋 エロ?

室田 どらえもんとノビタがセックスしてたり、

高橋 おいおいおい、

室田 しまいには、キノコの山とタケノコの里がセックスしてたり、

高橋 お菓子でしょ?

室田 終わってんだ! あいつら!!! 自分からはなにも産み出さず、ひとの産み出したものを好き勝
手いじくりまわしてる虫どもですよ。

高橋
・・・

室田
いつか、あいつらを俺の漫画にも出して、太郎丸に斬りつけてやりますよ。

高橋
時代劇でしょ、

室田
時代劇でも、（一息入れる）失礼。

コーヒーを飲む室田。

高橋、優しく寄り添い、マッサージをする。

少しやらしい。

高橋
大丈夫大丈夫（肩をもみ）落ち着こ。

室田
すみません、つい。あ、気持ち良いっすね。

高橋
だろ、店開く前、按摩さんやってたから。

室田
そうなんすか、んあつ、

高橋
こってるね。

室田
ああッ・・・ああ・・・

高橋
ふん、・・・ふん・・・

室田
そのバイトのオタクって、俺のこと知ってます？

高橋 んんっ？

室田 ……や、んっ、その、俺、ここ通ってるんで、そういう話、ああッ

高橋 ふん…ふん…してないよ

室田 ……そっすか。

高橋 なんでちよっと寂しそうな、嫌いなんでしょ、オタク。

室田 ……ならいいんですけど。

マッサージが激しくなると、ふたりの息も荒くなると行く。

暗転。

○シーン2

同じく喫茶店。

ミカ、結花がいる。

同人誌を読みふけている。

ゲイの同人である。

結花 ……ん

ミカ あ、それ刺激強いから、閉じな。ね。

結花 うん。(閉じる)

ミカ どう？

結花 どうって。

ミカ ボーイズラブ、初体験どう？

結花 どうって。ボーイズっていうか、これオッサンじゃん。

ミカ これはね、枯れ専のジジ攻めだから。

結花 うーん、姉妹でエロ本読んでるって、この絵がすごい。

ミカ 結花、これはエロじゃない。

結花 お姉ちゃんが、エロ漫画描いてるって事実をどう割り切ればいいの？

ミカ 馴れだから。ゲージユツ、ゲージユツでしょこれ。

結花 これなんかどらえもんとジャイアンが、ノビタと、空き地で三人で、

ミカ 土管？ クラシック、クラシックだからそれは。初心者にはいいかなって。

結花 あたし、やだよお。オタクじゃないもん。

ミカ だからこそ、頼んでるんじゃない。

結花 えー。

ミカ オタクってさ、ぶっちゃけ今だいもっぽい子多い訳よ。そこをさ、結花みたいな可愛いパンギヤルが、コスプレでどーんって売り子に居てくれたら、うちのサークルの宣伝にもなる訳よ。

結花 そっかなあ。(同人誌) コレ買うひと、女なんでしょ？

ミカ (舌うち) ちっちちちち、最近は、殿方も買ってくんだなコレ。

結花 そのひとたちホモなの？

ミカ 萌えに境界はないわけよ。

結花 えー、ますますわかんない。

ミカ いま男女の垣根とかセクシャルとかそういうつままないものを、

結花 お姉ちゃん、いいかげん彼氏つくんなよ。

ミカ ちよっと、待って、まだあたしの話の途中、

結花 え、

ミカ あたしのターンでしょ、だからそういうジェンダーを萌えが溶かした訳ね、

結花 いつまで処女なの？

ミカ ちよっとお！

結花 こういう、二次元は別に趣味だから、しょうがないけど。三次元は三次元で頑張らないと。

ミカ あたしのターンなのに、なんでそんなこという？

結花 だって、説得力ありすぎなんだもん。そっちの理屈ばっか、固めてさ、いざこっちで恋したいって思っても、出来ないよ？ あたし、誰か適当に紹介しよっか？

ミカ ……つくるとか、紹介とか、恋愛ってそういう人工的なものかしら、

結花 おい処女、

ミカ いまなんていった？

結花 (溜め息) なんでもない

そこに尾山がやって来る。

店員っぽいおおげさな振る舞い。

尾山 ちょっとく、いいかげん二杯め、頼んで頂きますか？

ミカ やだ、おやまん先輩、店員みたい！

尾山 だって店員だもん。

ふたり きゃきゃきゃきゃ！！

尾山 結花ちゃん、なんのコスプレやるか決まった？

結花 いえ、まだです。

尾山 いいのいいの、まだ時間あるからね。それまであたしたちの世界に少しでも馴染んでくれたらええなって思ってる。(同人誌に気付き)ごめんね、初心者にこれきついっしょ!

結花 いえいえいえ、

尾山 (ミカに)おぼかッ

ミカ 大丈夫大丈夫、結花、前に45のおっさんと付き合っただことあるから。

尾山 むうわじでゆええええ!!????

大袈裟に転ぶ。

二人 大丈夫ですか???

尾山 結花ちゃん、あんたも、枯れ専なの?!

結花 たまたまですよ、ただの学校の先生で、

尾山 むうわじでゆええええ!!????

大袈裟に転ぶ。

ミカ おやまん先輩!!!

尾山 ミカ嬢、あなたの妹、枯れ専な上に教師属性つきとは、むむむ、

結花 まあ、女子校だったんで

尾山 禁断すぎる！！

ホラー映画で逃げる、デブで血まみれの少年のようにダッシュで去って行く。

ミカ おやまん先輩！

結花 ちよっと、あのひとヤバいって。

ミカ あんた、先輩の萌えポイントビシバシ押してんのよ！

帰って来る尾山。手にはコロナかジーマの瓶ビール。

尾山 今日、もう閉店。締めて来た。

二人 ええ！

尾山 ちよっとじっくり、話そう。

ミカ いいの？

尾山 いいの、いいの、どうせ大した店じゃないんだし。あたしが夜の売り上げ分呑めばそれでいいで

しよ。ゴチったるから。(瓶を渡す)

ミカ どうもです、

結花 どうも、

尾山 (結花に) で、どんなおじさんが好み？

結花 別に、たまたまおじさんだっただけで。

尾山 (遮り) あたしは、ぱつと見若いけど実はジジイ年齢のおじさんがストライクかな

ミカ おお〜、それ『 』の() じゃないですか！

結花 誰ですかそれ？

尾山 漫画あ！()とか、超萌える。

結花 誰?! え、じゃあスピッツのボーカルとか？

尾山 あああツツ近し近し！**♫**越えてるからね、

ミカ **♫**ね、

尾山 ミカ嬢は音楽にも造詣が深くてサンキューです、

ミカ いえいえ、

結花 童顔、萌え？ じゃあ若い人でいいじゃないですか？

尾山 それ違うんだなあ〜。

ミカ アンチエイジングな時代が来て、その恩恵を一番受けてるといっても過言じゃないのが、おやま
ん先輩。

尾山 いつも心で、独り占めはわりいなくて思ってる。流しそうめんの出口にひとりでいるような、

結花 わかんない！

尾山 結花ちゃんのその45のおっさんは誰似だったの？

ミカ おーっつ、結花のターン、

結花 えー、つと、まあ、歳の割に、睫毛が長くて目が綺麗で

尾山 おおおおおお、

ミカ 野田総理みたいのだったよね、

結花 ちよつと、

ミカ じゃあ夏コミのうちの新刊は、スピッツのボーカルと野田総理のBLやっちゃいます？

尾山 おおおお、需要低い〜！

結花 どうやったらその二人出会うの?!

ミカ まず、スピッツが地方議員から出馬して、

結花 馬鹿！ 馬鹿姉！

尾山 どうせ民主党はもうすぐ解散するから、総理を辞めた野田がスピッツのメン募に応募するってセ

ンもあるぞ。

結花 いや、ないですよ！

ミカ 議員バッチをピック代わりにね（バッチを外し、弾く真似）

結花 スピッツレベルが、メンボしねえだろ？

尾山 もうぐいぐい来るね。

ミカ あたしの好きな眼鏡キャラも入れてくださいよ〜

結花 野田がかければいいでしょ！！

ミカ それじゃ、ますますあなたの元カレじゃん！

結花 あ……

ミカ はははっ。まだ萌え、残ってる？

結花 はあ？

尾山 （急いで、喫茶店のナプキンの裏に眼鏡をかけた野田総理を描き始める）

ミカ あ、似てる。

結花、ミカを奥に呼ぶ。

結花 帰る

ミカ ちよっと待って、コスプレ。

結花 ほんとにあたし手伝わたら、ホモ本売れるの？

ミカ 売れる、売れるから、

結花 (小声で) お姉ちゃん、それでお金マジで返してよ。

ミカ 返す返すから、

結花 ……ほかのバイトじゃダメ？

ミカ あたしこれしかできないんだよお、マジでえ、

結花 でもこの印刷代のために借金してんでしょ!？

尾山 やだ、ミカ嬢、ゆかちゃんから御借りしてたの?!

ミカ ぐふっぐうふふふ、

結花 誤摩化せてない誤摩化せてない、笑って誤摩化せてない! もくく、何歳まで萌え狂ってるのよお。

ミカ きつとババアになって萌え死ぬまでだねえ、

ふたり、頷き合う。

結花 納得してないでください。もくくく

結花、馬鹿らしくなり、酒を片手に奥に逃げ漫画『太郎丸』を読み出す。

ミカ あくくく、じゃあ新刊のネタなんにします???

三行くらい、アドリブで新刊のネタ探しをする。

気付くと、結花が店にある『太郎丸』を読んでいる。

尾山 あ！これ！

結花 え、

尾山 好きなの？ 『太郎丸』？

結花 いや、置いてあったから、

ミカ なんですか、この（ ）みたいな絵柄、

尾山 なんか月刊・時代劇で連載してる、超硬派な漫画なんだけど、店長が何故か全巻揃えてて、床屋
かって言う、

ミカ おやまん先輩、あたしのBLレーダーが察知しました、

尾山 マジで？

ミカ ちょっと、ちょっと貸してー！（手に取る）

結花 え、読んでるのに、

ミカ すぐ済むから！

尾山 (結花に) 安心して、「速読のミカ」って呼ばれてるから。

結花 えく『犬夜叉』みたいで面白かったのに、

超早く、読み出すミカ。つぎつぎと続きへ。

結花 ほんとだ、超速い！

尾山 ね、

結花 キモイんだけど。え、家でこんな観た事無いんですけど、

尾山 キモイからじゃない？

読み終わる、ミカ。

ミカ ヤバい！！！！ ただの時代劇と思いきや、歌舞伎役者が奪われた七色の声を取り戻すというファンタジーやないですかあ！ しかも、主役の太郎丸は女型で、女声もでるといってディフォルトでB要素が装備されとる！！

尾山 あくく、表紙で毛嫌いして読んでなかった。

ミカ その絵柄とキャラのギャップ萌えもあるんすよ！ ほらー！！

と、漫画を渡す。尾山も速読。

結花 キモ！ 先輩もできるんだね（ミカに）

超高速で読み終わる尾山。本を投げつける。

尾山 なんじゃこりや〜〜〜！！！！ 灯台下暗しどころか、金脈高尾山にあり、宝くじのあたり

券を本のシオリにしたのごとし、はああ？？？ 奪われた七つの声を取り戻すために使う、伝説の刀

「ヒビキ」！ 太郎丸は声を取り戻すためにヒビキで美少年だろうが、弟だろうが、斬って行かねばならない、この切なさ、そしていうまでもなく、この刀で斬り合う行為は、

二人 セックス！！！！

結花 そう？？？

ミカ まだまだマイナーな漫画こそ、**ロ**で火が付けばどかんといく・・・これこそ、あたしたちに

尾山 ちくしょー！！！！ わが店ながら、なんで五巻以降がないんや、

ミカ (スマホをいじりながら) おやまん先輩! 6巻まで出てて、明日、7巻発売みたいです!

尾山 なんつうタイミング! これほんまもんの運命じゃないの。

ミカ あたしフラゲ出来できる店知ってますけど、

尾山 いく!!!

ミカ 結花、悪いけど、ちよつと、好きに呑んでて、

結花 うん、

尾山 帰るなら、これ、鍵。(渡して) ロックしたら郵便受けいれておいてね、

ふたり、アドリブで盛り上がりながりに行く。

結花、取り残される。仕方なく、散らかった『太郎丸』を片付けつつ、

机に足をあげて瓶を一气飲みして『太郎丸』を読む。

そこに室田が入って来る。

慌てて、片付ける結花。

室田 あ、

結花 ごめんなさい(足をあげてて)

結花の顔に、一瞬見とれてしまっていた室田。

結花 ……表、たしか閉まってませんでした？

室田 ……そうなんだけど、タカさんいるかなって、

結花 ああ、

室田 あ、マスターね。

結花 ああ。いないみたいですけどね、

室田 あ、そうなの？ なんだ、そっか。

机の上の太郎丸を見つける、室田。
じっとそれを見つめる、室田。

結花 これ、なんか面白くて。

室田 面白い???

結花 あ、はい。…ダメですか？

室田 いや、ありがとう。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

MY SWEET BOOTLEG (おためしサンプル)
MU bootleg vol.1

2014年5月8日 初版発行
2014年5月10日 改訂 (ver.1.001)

著 者 ハセガワアユム © 2014年
発行者 石村寛之
発行所 有限会社レトロインク
〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7
電話 0422-49-2903
